

- 北アルプス、黒部川扇状地の“名水”が育む豊かな農産物や、“神秘の海”富山湾で獲れる希少な海産物と、これを活用し「新たな特産品」を生み出す道の駅
- 若者から高齢者までの多様な世代と様々な従事者の交流により、6次産業化の拠点となり、地域の雇用と交流を生み出す道の駅
- コミュニティバス運行により回遊性の向上を図り、道の駅を交流拠点として活用することで、点在する市街地の一体化を担う道の駅

産業振興
地域特産のブランド向上と商品開発、6次産業化と併せた地産地消

交通結節点
コミュニティバスによる市域の一帯化

観光総合窓口
富山県東部の主要観光地の発信拠点

防災
黒部市総合公園と一体となった防災避難拠点



駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
(仮称)くろべ	富山県	黒部市	国道8号	新設	平成33年(予定)	一体型(予定)

地域の課題

- ① 埋もれた地域資源**
・特産品、観光資源などの魅力度・知名度が低い
→ **地域資源を結び付けるきっかけと仕組みが必要**
- ② 農山漁村の過疎・高齢化**
・農山漁村の人口流出。市街地部への人口流入
→ **地域の回遊性向上がカギ**
- ③ 点在する市街地の一体化**
・3地区(三日市、生地、石田地区)に分散する市街地
→ **市民の都市サービス・コミュニティスペースの創造
コミュニティバスの交通拠点**
- ④ 防災に対する市民意識の高揚**
・大規模災害の発生時に対する防災基盤の拡充
→ **地域防災力の向上が必要**



前名寺の清水



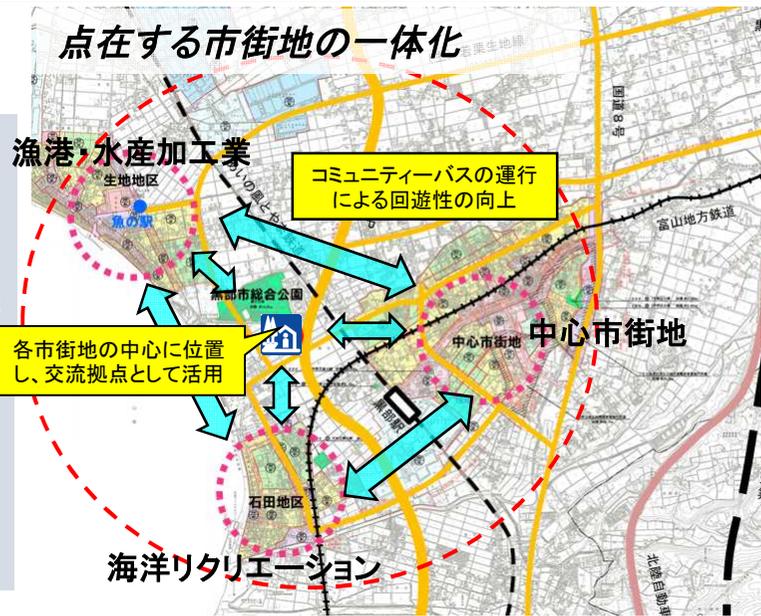
生地蒲鉾

地域資源を活かす

黒部川扇状地の名水や富山湾が育んだ地域独自の農林水産物を活かして、6次産業化を図り、農林水産業の再生と雇用創出を図る。

伝統文化の継承

古くから継承されてきた特産品を後世に継承するため、特産品生産・加工を体験。世代間交流・異業種交流による新たな特産品を生み出す。



<提案の先駆性・ポイント>

- 北アルプス、黒部川扇状地の“名水”が育む豊かな農産物や、“神秘の海”富山湾で獲れる希少な海産物を活かした、地域独自の6次産業化が期待
- 農業・水産業の従事者の減少や高齢化が進む中、世代間・業種間交流と6次産業化、情報発信によって、農林水産業の再生と新たな雇用や交流を生み出す。

<実施内容>

- 道の駅に6次産業の拠点、世代間交流の拠点を整備
- 地元農産物直売、食の提供できる飲食施設の整備
- 市内の観光案内、食の体験施設利用の窓口
- 石田、生地の漁村、三日市の市街地を結ぶコミュニティバスの運行
- 総合運動公園と連携し1日過ごせる世代間交流のコミュニティカフェの整備